

## ⑥1 東北中央自動車道 阿武隈東道路

受賞機関 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所

### 全建賞審査委員会の評価ポイント

被災地復興のリーディングプロジェクトとして整備を進めている復興支援道路・相馬福島道路の一部となる阿武隈東道路の整備事業。相馬福島道路で初の開通となり、災害の多発する現道区間の代替路確保、重要港湾と内陸部の連携強化により地域産業活性化等が期待される点を評価。

### 1. はじめに

東北中央自動車道・相馬福島道路は、常磐自動車道と東北縦貫自動車道を結ぶ約45kmの高規格幹線道路（自動車専用道路）であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられている。復興支援道路として緊急整備が実施されることにより、被災地と内陸部の連携が強化され、被災地の復興を支援することから、早期完成を目指して整備を進めている。阿武隈東道路はその一部区間である。

### 2. 事業の概要

国道115号は、相馬～福島間を繋ぐ主要な路線であり、東日本大震災では、沿岸被災地の救助・救援活動のために利用される等、防災面においても重要な位置づけにある。特に阿武隈東道路と並行する区間では、急カーブ・急勾配や大型車両のすれ違いが困難な狭い幅員、異常気象時に落石の危険性がある通行規制区間が存在する。

阿武隈東道路は、国道115号の隘路及び通行規制区間の解消を目的とした、延長10.5kmの自動車専用道路（無料）であり、相馬福島道路の最初の開通区間として、平成29年3月26日に開通した。



開通式典の様子

### 3. 事業の成果

阿武隈東道路の整備により、以下の効果が期待される。

- 通行止めへのリスク回避や、災害時における代替路の確保
- 相馬港と内陸部との連携が強化され、地域産業の活性化
- 福島県立医大病院への速達性・搬送中の安全性向上
- 相馬市の観光地・スポーツ施設等へのアクセス向上による交流人口拡大

また、本道路は上下線分離構造で、トンネル部はコンクリート製（フロリダ型）、その他は鋼製（ボックスビーム）を採用しており、完成2車線道路として、より高い安全性が確保されている。



開通後の様子

### 4. おわりに

今回、阿武隈東道路の開通により、現道（国道115号相馬～福島間）でも一番の難所といわれた急カーブ急勾配連続区間「七曲がり」を通らずに通行することが可能となり、相馬地方の早期復興に大きく貢献するものと期待される。

最後に本事業の建設にあたり、地権者及び工事関係者の皆様方にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

賛助会員 (株)大林組、大林道路(株)、鹿島道路(株)、(株)鴻池組、世紀東急工業(株)、大成建設(株)、西松建設(株)、(株)フジタ、三井住友建設(株)